

〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南5-14-53  
ふれあい福寿会館 第1棟 6階  
FAX:058-275-6066 TEL:058-213-6786

<http://www.gifudeafcenter.jp/>

E-mail: [gifudeafcenter@waltz.ocn.ne.jp](mailto:gifudeafcenter@waltz.ocn.ne.jp)



## ふれあい Week が開催されました

情報センターの秋の恒例イベント、「情報センターふれあい Week」を今年度は11月2日(水)～7日(月)の期間に開催させていただきました。

昨年度同様に、聴覚障害者の作品展示(写真、木工作品、切り絵、モラ手芸など)をはじめ、関係団体の紹介パネル展示・福祉機器の展示・手話教室・要約筆記体験・特別講演などの様子を画像を交えて紹介します。



福祉機器は例年通り、振動式目覚まし時計、来客や電話(FAX)の通知を知らせるフラッシュランプなど、生活に関連する機器を中心に並べました。

通常はパンフレットだけの案内なので、実物の大きさや、光や振動の強さなどは伝わりにくい部分です。このような展示は来場者にも好評を得ており、この展示期間に合わせて来所される方もいらっしゃいました。

聴覚障害者の作品展は、間際のお願いにも関わらず、早く出展していただき作品総数は29点。昨年度を上回る出展数となりました。作品出展にご協力して下さった方々に改めて御礼申し上げます。



こちらは初級手話教室の様です。

全くの初心者を対象としているので、初めて体験する手話表現はやはり難しいようですね。今回受講された方も、最初は手話表現に戸惑っていましたが、後半は徐々に慣れてきている様子でした。

残念ながら、この講座は各回単発の一回きりなので、継続性はありませんが、これをきっかけに地域の養成講座や手話サークルへの参加の後押しになればと思います。

右は要約筆記体験講座。

ホワイトボードを囲んで文字で会話してみたり、ノートテイク、ロールシートでの要約筆記などを実際に体験していただきました。



下の画像は、むそたろう氏による「時事ネタ講演」の様子。冒頭にむそたろう氏の名前の由来が、参加者に対して明かされました。



講演の内容は、最近のニュースをテーマにしたもので、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)、アメリカ大統領選など多岐に渡り、難しい内容を手話で分かりやすく話してもらいました。

皆さん、ニュースの話題には関心が高いようですね。

# マイナンバー制度のご案内 ～聴覚障害者の皆さまへ～



平成28年 7 月「政府広報オンライン」に掲載されましたマイナンバー制度のご案内動画（手話・字幕付き）の DVD が情報センターに届きました。

マイナンバーの制度が始まっているものの、今ひとつ制度がわからない。どんな場面でマイナンバーが必要になるのかわからない。

そんな疑問をこの DVD を視聴して、理解してみませんか？

DVD は情報センターから貸し出しも行います。サークルでの勉強会や聴覚障害者との集まりの機会などに、ちょっと勉強する時間も設けてみませんか？



映像の時間は約 16 分です。詳細は情報センターまでお問い合わせ下さい。

また、この DVD に収録されている映像は、インターネット上にも公開されており、ご自宅のパソコンから「内閣官房 HP 聴覚障害者の方へ」の言葉で検索すると該当ページを見つけ出すことができます。

## アウトリーチ事業経過報告



障害者差別解消法が施行され、各自治体においても推進メンバーによる周知活動が行われているようで、その研修会の一部に情報センターのアウトリーチを組み込んでいただける問合せが増えてきました。

年度初めに改めて周知文書を各自治体に送付させていただき、新たに関市、本巣市、輪之内町、各務原市からの依頼がありました。

プレゼンの内容も昨年度のものから見直しを行い、「聴覚障害とは？」というポイントと、ロールプレイ(筆談)を大まかな柱としました。筆談のロールプレイは会場ごとに、様々な対応方法例が出てくるので、私たち職員

も参考になる方法があったりします。

また、教育機関からの問合せがあり、小学 4 年生の国語の授業に出向き「聞こえないってどういうこと？」「聞こえない人の生活はどんなのか？」という内容で話をさせていただき、「児童たちが出来ることは何か」を学ぶことが出来たのではないかと思います。

3クラスとも雰囲気の違い、反応や質問の数も異なったのでそれに合わせた講演ができました。

児童とやりとりする中で、自分で想像し考えるようになっていく様子が見られ、簡単な手話や指文字も一生懸命練習している児童たちの姿が微笑ましかったです。

今後、アウトリーチ事業はもっと幅広い分野での活動を検討しており、教育機関、介護分野などそれぞれのニーズに合わせ、柔軟に対応できる体制(内容)を整えていきたいと考えております。



## サークル見学報告

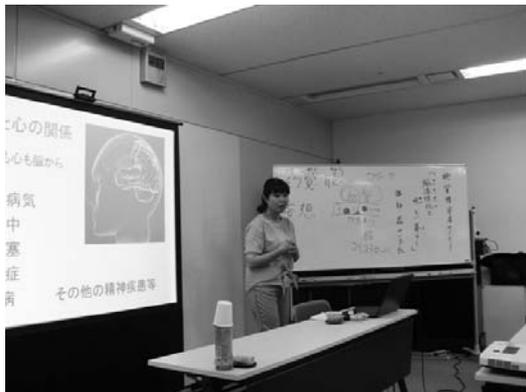


平成 28 年 10 月 19 日(水)に「揖斐川手話サークル はなもも」のメンバーが情報センターの見学に来てくださいました。

情報センターの事業の説明や各部屋(普段は関係者しか入室できない部屋)を案内させていただき、できるだけ分かりやすく説明させていただきました。

なかなか来所する機会が少ないかもしれませんが、土日も開館していますので、気軽にお越し下さい。5 名以上の見学は事前に連絡をいただければありがたいです。

# 聴覚障害者セミナー



平成28年10月16日（日）、岐阜県聴覚障害者情報センターのボランティア室で東京都にある聴覚障害者情報文化センターの所長森せい子氏を迎えて、講演をしていただきました。

タイトルは【脳活性化で明るい暮らし】

本題が始まる前のお話がいい内容だったので、参加者の皆さんがリラックスしている様子が見られました。

森せい子氏は中途難聴者でしたが、手話でわかりやすくお話しされていました。参加者から『勉強になった』『元気をもらえた』『話がわかりやすかった』『参考になった』『話を聞いて良かった』『ボケないようにするコツもわかってよかった』などうれしい反応がたくさんありました。

頭の体操・体の体操が楽しかったようで参加者の笑い声が響き、とびきりの笑顔になっていたことがすごく良かったと思いました。人間はいつか死んでしまう。だから今を楽しく過ごしてほしい。命を大切にしてほしい。みんなが笑顔で幸せに暮らしてほしいと思う講師の気持ちがみんなに伝わったと思います。

## 情報センター職員研修

平成28年9月23日に岐阜聾学校の小林裕子氏を講師に迎え、「聴覚障害の基礎知識」と題して職員研修を行いました。

職員各自は養成講座等で、聴覚の仕組みなどはある程度理解しているのですが、改めて理解を深める為に専門的な立場の講師をお願いしました。

内容は、オーディオグラムの読み方、聴覚障害の種類や原因、聴力レベル、聴力検査の種類、擬似的に作成された聴覚障害者の聞こえ方の音声の試聴。細かいところまでわかりやすく説明してくださいました。



講演の途中で全員が補聴器を装用し、補聴器を通しての聞こえ方を体験させていただき、必要な音声（音）だけでなく、その他の音が全て増幅されて聞こえてくる環境に少々驚きました。

何事もそうですが、話を聞くだけでなく身をもって体験することで、理解度は相当あがると実感できる研修でした。

## 平成28年度聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会

平成28年11月15日（火）～17日（木）の3日間。兵庫県立聴覚障害者情報センターで開催されました。

研修では今年4月に発生した「熊本地震」について情報提供施設が行った支援方法、ITを使った情報提供方法など様々な事例を聞くことができました。



また開催地である兵庫県も21年前に、「阪神・淡路大震災」で被災しており、当時の様子を改めて講演で聞くことができました。

当時の映像は現在のように字幕などの情報もなく、「神戸市」とだけテロップが表示されているだけ。研修を通して映像制作担当だけでなく、情報提供施設として震災発生時にどのような支援（情報提供）が可能で、どういった情報が必要になるのか改めて考えさせられる研修会でした。

# 生活講座開催中



平成 28 年 9 月 14 日 (水)

「いつもの食事 栄養のバランス考えていますか？」と題し、普段の食事の栄養バランスについて知る講座がありました。

参加者 14 名で、食品のサンプルを使つての実際のメニューを考え、そのメニューを機械にのせると、栄養バランスが一目でわかる体験をしていただきました。

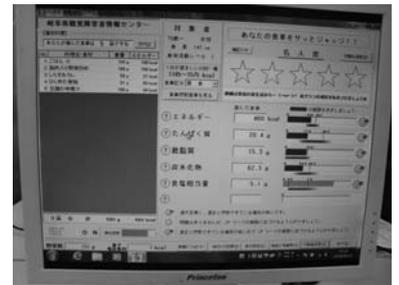
評価 (名人度) は★5 つが最高で、その逆は★1 つ。それだけではなく、①エネルギー②たんぱく質③脂肪質④炭水化物⑤食物

繊維⑥ビタミンC⑦ビタミンA⑧食塩相当量の8つのグラフも瞬時に表示されるので、自分のメニューで足りないもの、過剰なものが簡単に理解できたと思います。

参加者の中には、実際に家庭で食べた晩ごはんなどの写真を参考にして、栄養バランスのチェックをしている方もいらっしゃいました。

好きなものばかりを食べると、当然健康にはよくありません。バランス良く食事することは、簡単そうで意外に難しいものですね。

この講座を通して、食事の大切さを改めて感じていただけたでしょうか。



平成 28 年 10 月 17 日 (月)

「年金と老後の設計」と少々難しい内容の講座でしたが、受給額が決まっている年金をうまく運用するためのヒントや、「老後人生の目標設定は、できなくてもやりたいことを書き出すことで、人生に楽しみができる。」など講師自身の体験談も交えての講演でした。

なかなか自分の老後の人生を考えることは、こういった講座に参加しないとできないことかもしれませんね。

情報センターではこのように、生活に身近な話題をテーマにして講座を企画しております。「〇〇のテーマで開催してほしい」など希望がありましたら、情報センターまでご連絡下さい。お待ちしております。



メール配信サービスに登録されている方へ (携帯電話)

登録してもメールが届かない場合、迷惑メールの設定を確認してみてください。また、特定のメールアドレスを受信許可する時は [gifuchoucenter@drive.ocn.ne.jp](mailto:gifuchoucenter@drive.ocn.ne.jp) を。

ドメイン登録する場合は [@drive.ocn.ne.jp](mailto:@drive.ocn.ne.jp) で登録して下さい。

※登録用メールアドレスとは異なりますのでご注意ください。

困ってます！



左の QR コードを利用すると、情報センターのブログ、LINE、facebook に簡単にアクセスできます。ぜひご利用下さい。

